

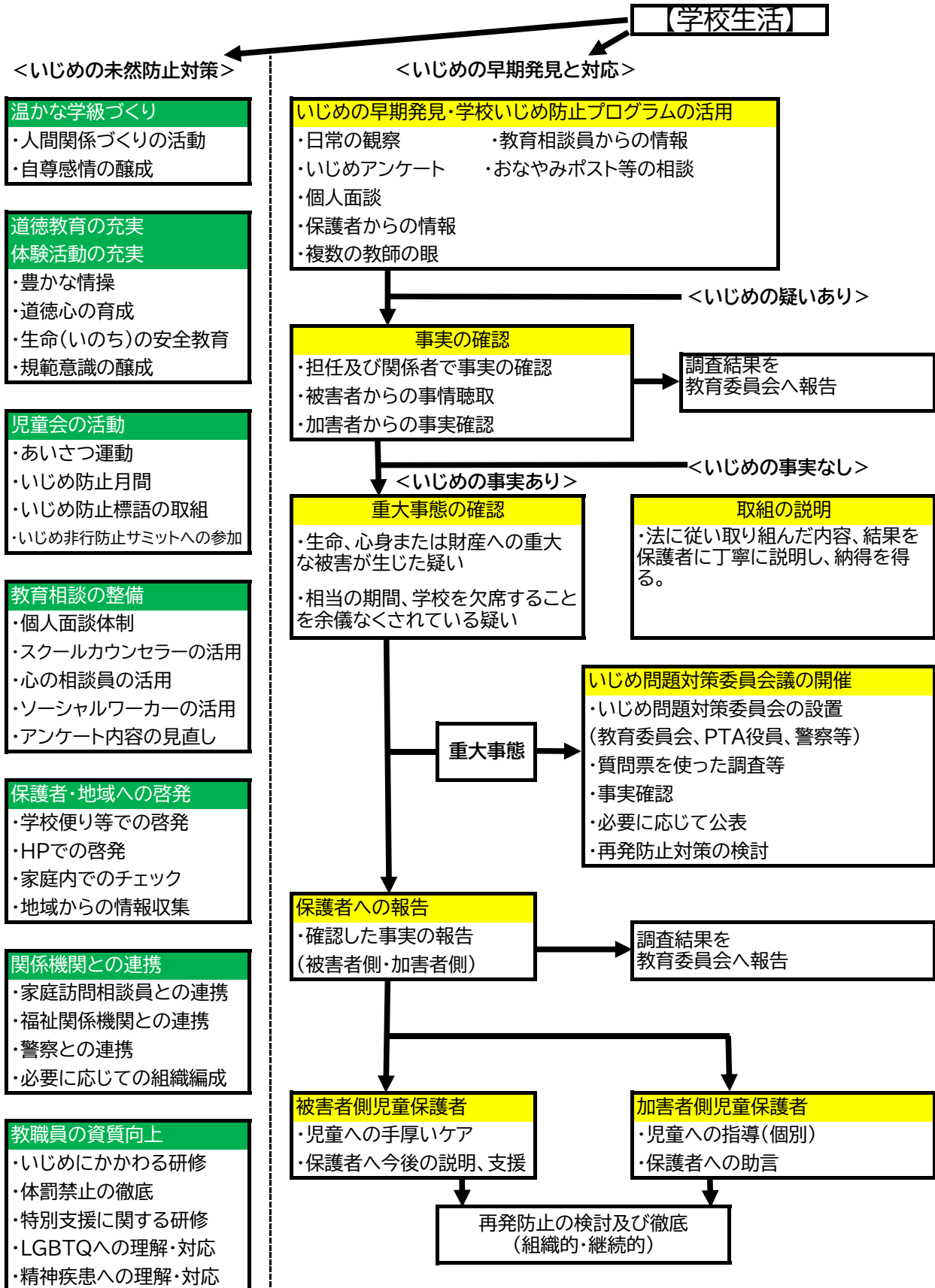
# 《帯広市立柏小学校 いじめ防止基本方針》

## 1 いじめの定義

「いじめ」とは「児童生徒に対して、当該児童生徒が在籍する学校に在籍している等当該児童生徒と一定の人間関係のある他の児童生徒が行う心理的又は物理的な影響を与える行為（インターネットを通じて行われるものも含む）であって、当該行為の対象となった児童生徒が心身の苦痛を感じているもの」とする。なお、起こった場所は学校の内外を問わない。

(いじめ防止対策推進法第2条)

## 2 いじめの未然防止対策・いじめの早期発見と対応～学校いじめ防止プログラムより～



### 3 いじめに対する基本方針

- (1)いじめは人権侵害であり、「いじめを絶対に許さない学校」をつくる。
- (2)いじめられている子どもの立場に立ち、絶対に守り通す。
- (3)いじめる子どもに対しては、毅然とした対応と粘り強い指導を行う。
- (4)保護者との信頼関係づくり、地域や関係機関との連携協力を努める。

### 4 いじめ問題対策委員会

- (1)基本組織  
 構成員：管理職・教務主任・該当学年・生徒指導部長・児童会担当・養護教諭・スクールカウンセラー  
 内容：学校いじめ防止基本方針の点検・評価・改善
- (2)いじめの兆候や発覚時の組織  
 構成員：管理職・教務主任・該当学年・生徒指導部長・児童会担当・養護教諭・スクールカウンセラー  
 内容：いじめの調査と確認・解決策の検討と実施、学校全体での共通理解と取組の強化
- (3)重大事態(不登校等)発生時の組織 【いじめ問題対策委員会】 (レベル1)  
 構成員：基本組織＋教育委員会(指導主事)＋PTA役員＋関係機関(児童相談所等)  
 内容：いじめ調査結果を教育委員会に報告し、今後の対策について検討
- (4)重大事態(自殺等)発生時の組織 【いじめ問題対策委員会】 (レベル2)  
 構成員：基本組織＋教育委員会(複数名)＋PTA役員＋関係機関(警察等)  
 内容：いじめ調査結果の保護者への報告、児童の精神的ケア、報道機関等への対応

### 5 いじめに関する年間指導計画

時期	教職員の取組	児童の取組	評価改善の取組
4月	○「柏小」いじめ防止基本方針の共通理解と保護者への周知 ○挨拶運動 ○学校いじめ防止プログラム策定 ○各種生徒指導関連会議への参加	・挨拶運動	
5月	○児童理解研修会 ○個人面談 ○長期休み明けの心状態の確認 ○いじめに関するアンケート(PDCAサイクルによる継続的な見取り) ○CS会議 ○連休後の心身の見取り ○生徒指導連絡協議会参加	・挨拶運動	
6月	○個人面談実施 ○校内研修	・挨拶運動	
7月	○情報モラル講演会(保護者・教職員対象) ○CS会議 ○ヤングケアラーに関する研修 ○校内研修	・いじめ非行防止サミット参加 ・挨拶運動	
8月	○いじめに関するアンケート(PDCAサイクルによる継続的な見取り) ○アセスの実施 ・長期休業後の心身の見取り ○会議参加	・挨拶運動	
9月	○教育相談週間 ○スクールカウンセラーによる研修会 ○翔陽中学校支援地域本部エリア会議	・前期の振り返り ・挨拶運動 ・教育相談	☆基本組織による 評価・改善
10月	○教育相談週間 ○生徒指導連絡協議会参加 ○児童理解研修会 ○	・異学年交流会 ・挨拶運動 ・教育相談	
11月	○「子ども理解支援ツール」の活用 ○いじめに関するアンケート(PDCAサイクルによる継続的な見取り)	・挨拶運動	
12月	○学校評価アンケート実施 ○校内研修 ○CS会議	・挨拶運動 ・いじめ防止標語発表 ・いじめ・非行防止サミット	☆学校評価(児童・ 保護者・職員)
1月	○翔陽中学校支援地域本部エリア会議 ○長期休業後の心身の見取り	・挨拶運動	☆基本組織による 評価・改善
2月	○いじめに関するアンケート(PDCAサイクルによる継続的な見取り) ○生徒指導連絡協議会参加	・挨拶運動	☆次年度への取組 の引継
3月	○CS会議 ○活動のまとめ	・挨拶運動 ・後期の振り返り	